

発議第3号

協議テーマに係る意見書の提出について（防災・防犯対策委員会）

意見書を次のとおり提出するものとする。

令和2年1月25日提出

防災・防犯対策委員会

委員長 松永圭人

落合海吏

河原紬希

齋内大翔

佐藤綾真

菅原 拳

豊住大喜

眞屋雄一

意見書（防災・防犯対策委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

1. ハザードマップは、子どもや外国人を含む多くの市民にとって、見やすく、わかりやすいものとなるよう工夫を凝らし、学校や駅などの日常生活に近い場所に掲示すること。
2. 防災・防犯アンケートを、学校や自治会を対象に、書面とネットによる手法を併用しながら、多言語対応で実施すること。
3. 子ども、障害者、外国人等に防災・防犯情報を提供するため、迅速な行動がとれるようなピクトグラムや音声装置を、駅等の人の集まる場所に設置し、それらをハザードマップへの掲載等によって広報すること。
4. 人通りが少なく防犯カメラの設置が不十分な場所には、ダミーの防犯カメラや防犯ステッカーを設置し、防犯力を向上させること。また、防犯ブザーの無料貸し出しを検討し、弱者救済に努めること。

以上、意見書を提出します。

令和2年1月25日

四日市市議会高校生議会

四日市市議会宛